

数学ノートの取り方

※何のためにノートを取るのか考えて見ましょう。
 授業の内容を「忘れないために」そして「見直すために」ノートを使います。
 そのために知識を整理して見やすくする必要があります。
 ただノートを完成させるという事だけに力を注ぎ問題を解くための重要なポイント等先生の話聞き逃して、メモを取り忘れていたらせっかく後で、ノートを見直した時、理解できない場合が多々あります。
 以上のことを踏まえてノートを取る時のポイントをあげておきます。

ポイント① 教科書のページ，日付を記入しましょう。

ポイント② 見直したときに思い出せるように丁寧に書きましょう。

ポイント③ 先生の話をよく聞き，黒板に書かれていないところや重要な項目ポイントは書き込みます。

ポイント④ 練習問題等で間違えたところは消さないで色ペンで訂正しておくことより理解につながります。

ポイント⑤ 色分けしたり，大事なところは下線やマーカーで整理するとより分かり易くなります。
 (例:大切なところ赤，分らなかったところ青など)

例

P6, P7

○月△日

単項式とは $a, x, 5y$ などのように数や文字及びそれらを掛けただけでできる式のことをいう。	練習 係数、次数を答えよ。 $-2a^3b$
係数とは 数の部分 (例 $3a$ …係数は3)	次数…4 係数…2 (×) <u>-2</u> マイナスを忘れない。
次数とは 掛けた文字の個数 (例 $2a^2b^3$ …次数は5)	× a に着目したときの係数 -2
$a \times a \times b \times b \times b$	注 <u>b^3 は数とみなす。だから $-2b$</u>
文字は全部で5個掛け合わされている。	